

お知らせ

QRコードで市税の納付がもっと便利になります

固定資産税・都市計画税、軽自動車税(種別割)の納付書に、4月1日送付分から「地方税統一QRコード」が印字されます。このQRコードを利用して、キャッシュレス決済や全国の金融機関窓口で納付が可能です。詳細は市HPをご覧ください／「QRコード」は、(株)デンソーウェブの登録商標です。

☎納税課 724・2121

三菱UFJ信託銀行窓口での

町田市税等の収納業務を終了しました

三菱UFJ信託銀行窓口では、3月31日をもって町田市税・保険料・その他公金に関する収納業務を終了しました。町田市税等をお支払いの際

は、納付書の裏面に記載の取扱窓口をご利用ください。なお、口座振替による収納は引き続き続きます。

☎会計課 724・2196

養育費確保のための支援を実施します

詳細はまちだ子育てサイトをご覧ください。

☎離婚前後の父または母、養育費の確保について相談したいひとり親内弁護士による無料法律相談(電話予約制)、次の費用の一部補助 ①公正証書を作成する際に要する公証手数料②家庭裁判所への調停申し立てや裁判に要する戸籍謄本等の添付書類取得費用等③養育費に係る保証契約における保証料☎電話で子ども家庭支援センター(☎724・4419)へ。

令和5年度国民年金保険料額のご案内

令和5年度の国民年金保険料は月

額1万6520円です。日本年金機構から納付書が送付されますので、金融機関やコンビニエンスストアで納付してください(口座振替、クレジットカードでの納付も可、納付方法による割引もあり)。詳細はお問い合わせください。

☎ねんきん加入者ダイヤル 0570・003・004、八王子年金事務所 042・626・3511、町田市保険年金課 724・2127

エコ(環境)に関する

市民アンケートを実施

市では、環境施策を進める計画として昨年3月に「第3次町田市環境マスタープラン」を策定しました。

取り組みの実施状況や成果指標の推移などを把握するため、市民の皆さんに環境についての意識や、市の環境施策に対するご意見などをお聞きする「エコ(環境)に関する市民アンケート」を実施します。市内在住の方3000人を対象にアンケート用紙を郵送しますので、ご協力をお願いします。

☎環境政策課 724・4386

知財無料相談会

弁理士に相談できます。対面相談とオンライン相談のどちらも可能です。

☎原則毎月第2木曜日、午後1時から、午後2時から、午後3時から(各50

分程度) ☎町田新産業創造センター 定各3組(申し込み順) ☎同センターHP(右記二次元コード)で申し込み。

☎産業政策課 724・3296

国民年金制度

学生納付特例のご案内

国民年金制度には、20歳以上の学生で、本人の前年所得が一定額以下のために国民年金保険料を納めることが困難な場合に、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。利用を希望する方は、年度ごとに申請が必要です。必要書類等の詳細は、市HPをご覧ください。

☎保険年金課 724・2127

まちだ防災カレッジポータルサイトを開設しました

同サイトでは、市民の誰もが防災リーダーとして活躍できることを目指し、幅広い分野と連携したセミナー・イベント情報等を発信します。また、Instagramアカウントも開設し、随時情報を発信します。



▲同サイト



▲Instagram

☎防災課 724・2107

バイオマスプラスチックを配合した

環境にやさしいボランティア袋を導入しました!

☎環境政策課 724・4379

市では、「ゼロカーボンシティまちだ」の実現に向けた取り組みとして、4月からボランティア袋へバイオマスプラスチックの配合を開始しました。植物などを原料とするバイオマスプラスチックを使用することで、焼却時に排出されるCO2を従来のボランティア袋と比べて25%(年間約3t-CO2、杉の木約210本分)削減できます。

バイオマスプラスチックを使用したボランティア袋は、従来のボランティア袋の在庫が無くなり次第、交付を開始します(7月ごろ)。※ボランティア袋の交付は市庁舎や各市民センター等で行っており、事前登録制となります。※詳細は市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



町田市のお得な制度を活用しませんか?

市内事業者への支援制度

☎産業政策課 724・3296

市では、市内事業者の皆さんに活用いただける各種支援制度を用意しています。対象者、補助率、申請書類等の詳細は、市HP(各下記二次元コード)をご覧ください。

【補助制度】

○新商品・新サービス開発への補助

☎補助対象事業 対象者が単独または他企業と連携して行う、新たな商品・サービスの開発及び実証実験(交付決定日から2024年2月29日までに実施するもの)



○産業見本市出展への補助

☎補助対象事業 2024年3月31日までに、国内、国外またはオンラインで開催される見本市・展示会等に出席する事業(一部を除く)



○事業承継への補助

☎補助対象事業 2024年3月15日までに実施する、次のいずれかの事業 ①専門事業者によるコンサルティング等を受ける事業 ②専門事業者にM&Aの仲介を委託する事業(予算上限に達した場合、その時点で受付終了)



【認定事業】

○町田市トライアル発注認定制度

市内事業者が開発する新規性の高い優れた商品・サービスの信用力向上や販路拡大を支援するため、同制度により、一定の基準を満たした商品及び開発した事業者を認定しています。

認定された商品は、市が作成する「認定商品カタログ」、市HP等に掲載します。また、認定期間中は市の中小企業融資制度や産業見本市出展支援事業においても優遇を受けることができます。



南大谷及び東玉川学園三・四丁目地区

新しい町区域と町名案を公示します

☎土地利用調整課 724・4254

2024年7月に南大谷及び東玉川学園三・四丁目地区で、住居表示の実施及び既存の町への編入を予定しています。それに当たり、新しい町区域と町名の案を公示します。

☎公示期間 4月3日(月)～5月2日(火)

☎公示場所 土地利用調整課(市庁舎

8階)、各市民センター ※市HPでもご覧いただけます。

【変更の請求】

この案に異議がある場合は、50人以上の連署を添えて変更の請求をすることができます。請求の窓口は、土地利用調整課です。

使い捨てコンタクトレンズの空ケースの拠点回収を開始します!

☎環境政策課 724・4379

市では、3月20日にHOYA(株)アイケアカンパニーと使い捨てコンタクトレンズの空ケースの回収に関する協定を締結しました。プラスチック類の資源化を推進するため、本協定に基づき、市内の公共施設に回収ボックスを設置し、使い捨てコンタクトレンズの空ケースの拠点回収を開始します。回収した空ケースは再資源化され、さまざまなりサイクル品に生まれ変わります。プラスチック類の資源化にご協力をお願いします。

※購入場所やメーカーは問いません。また、コンタクトレンズ・アルミシール・外箱は回収しません。

☎回収場所 市庁舎1階南口、町田市バイオエネルギーセンター2階、リサイクル広場まちだ、市立総合体育館、市立室内プール、町田GIONスタジアム、サン町田旭体育館、成瀬クリーンセンターテニスコート、小野路公園管理棟、鶴間公園クラブハウス ※市庁舎は4月3日から回収します。

技能功労者・永年勤続従業員を表彰しました

☎産業政策課 724・2129

市と町田商工会議所は、2022年度の技能功労者・永年勤続従業員の表彰式を、2月14日に町田市文化交流センターで行い、その功績をたたえました。

技能功労者は、永く同一の職業に従事し、技能及び技術の鍛錬や後進の指導育成にあたり、市民生活の向上と産業の振興に顕著な功績が認められる技能者の方が対象で、7人を表彰しました。

永年勤続従業員は、市内の同一事業所に永年にわたり勤務している方が対象で、30年以上の勤続が8人、20年以上の勤続が32人、10年以上の勤続が37人、合計77人を表彰しました。

受賞した方々の「仕事に対する想い」や、永年勤続従業員の氏名等は市HP(右記二次元コード)をご覧ください。技能功労者の推薦主体

である技能職団体等の名称、技能職名及び氏名は、次のとおりです(順不同、敬称略)。

○東京都理容生活衛生同業組合町田支部 理容師:小澤秀夫、片野元樹

○(株)和工務店 家具・寝具製造 職:村上廣

○町田市建設業協会 ブロック職:久保口一文

○町田市緑化協会 造園職・植木職:鈴木敏幸、三沢清一

○マサコ美容室 美容師:熊木正子

